

回	テ　ー　マ	授　業　の　内　容	予習・復習
1	<u>障害の基礎的理解</u>	障害の捉え方について学ぶとともに、障害の理解がなぜ必要かを考える。(田中)	障害の基礎について復習し、障害者福祉について予習する。
2	障害者福祉の基本理念Ⅰ	ノーマライゼーションやリハビリテーション、国際障害者年の理念について考える。(田中)	障害者福祉について復習し、視覚障害を予習する。
3	障害の医学的側面の基礎的理解①	視覚障害の種類と原因、特性について学ぶ。また、先天性と後天性の視覚障害の違いについて考える。(田中)	視覚障害を復習し、聴覚、言語機能障害を予習する。
4	障害の医学的側面の基礎的理解②	聴覚障害、言語機能障害の種類と原因、特性について学ぶ。(田中)	聴覚、言語機能障害を復習し、肢体不自由を予習する。
5	障害の医学的側面の基礎的理解③	肢体不自由の種類と原因、特性について学ぶ。(田中)	肢体不自由を復習し、内部障害について予習する。
6	障害の医学的側面の基礎的理解④	内部障害（心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸機能障害）の原因、特性について学ぶ。(田中)	心臓、じん臓、呼吸機能障害の復習と他の内部障害を予習する。
7	障害の医学的側面の基礎的理解⑤	内部障害（ぼうこう直腸機能障害、小腸機能障害、免疫機能障害）の原因、特性について学ぶ。(田中)	ぼうこう直腸、小腸、免疫機能障害を復習し、精神障害を予習する。
8	障害の医学的側面の基礎的理解⑥	精神障害の種類と原因と特性について学ぶ。(田中)	精神障害を復習し、知的障害・発達障害を予習する。
9	障害の医学的側面の基礎的理解⑦	知的障害・発達障害の種類と原因、特性について学び、両者の違いについて考える。(田中)	知的障害・発達障害を復習し、難病の予習をする。
10	・障害の医学的側面の基礎的理解⑧ ・最終回テスト	・難病の種類と原因と特性について学ぶ。また、重複障害について学ぶ。 ・1回～10回の内容に関するテストを行う。(田中)	難病の復習をし、障害と心理的影響を予習する。
11	<u>障害のある人の心理的側面の理解①</u>	障害が及ぼす心理的影響について学ぶ。(柳)	障害の影響を復習し、障害の種類と心理的特性・問題について予習する。
12	<u>障害のある人の心理的側面の理解②</u>	障害の種類や程度は多様であるが、ここでは障害の種類と心理的特性、心理的問題について学ぶ。(柳)	障害の種類と心理的特性・問題を復習し、障害の受容について予習する。
13	<u>障害のある人の心理的側面の理解③</u>	障害の受容について、家族にとっての受容も含めて学び、受容へ向けての支援を考える。(柳)	障害の受容を復習し、人が環境に適応することと障害者の社会参加について予習する。
14	<u>障害のある人の心理的側面の理解④</u>	適応と適応機制について学ぶ。障害のある人の社会参加を阻むバリアについても考えていく。(柳)	人が環境に適応することの諸問題について復習し、障害が発達と日常生活へ及ぼす影響について予習する。
15	・障害のある人の心理的側面の理解⑤ ・最終回テスト	・先天性の身体障害や知的・発達障害児・者において障害が及ぼす発達や日常生活への影響を考える。 ・11回～15回の内容に関するテストを行う。(柳)	本授業の前期全体を振り返り、障害の理解について考える。